

エコライフDAY2007報告書

地球環境を考えた1日を過ごし、みんなで二酸化炭素を減らしました

実施日 2007年6月10日 (日)

川口市民の 12% が参加した第8回エコライフDAY!

参加者数 61,041人

削減二酸化炭素量

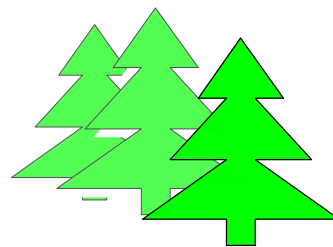
3,513,106g(3.51t)



東本郷小 6年

今年のテーマ

食



杉の木 252本分

*直径26cm高さ22mの50年経った杉の木が、1年間に吸収する二酸化炭素量で換算しました。

実施概要

エコライフDAYとは、当法人が独自に作成した1日版環境家計簿(エコライフDAYチェックシート)を手に、市民みんなで環境に配慮した1日を過ごし、その効果(二酸化炭素削減量)を合計・発表するものです。地球温暖化防止を目的に2000年より始め、8年目の今年は、川口市・川口市教育委員会と共催で6月10日(日)に実施しました。

川口市より

日頃より、本市の環境行政に関し、ご理解、ご協力いただきお礼申し上げます。地球温暖化が世界的に深刻かつ重要な環境問題となっており、これを踏まえ、市域から排出される温室効果ガスの排出抑制にむけ、市民・事業者・市等の各主体が、各々の役割に応じた取り組みを推進いくことを目的として「川口市地球温暖化対策地域推進計画」を策定しました。この計画の重点行動計画の1つに、小学校低学年から大人まで参加できる「エコライフDAYの取組の輪の拡大」を定めました。環境問題は地球規模で考え、地域レベルでできることを足元から実践していくしかありません。今後も市民の皆様との協働により川口市から温室効果ガスを削減するよう力を合わせ頑張っていきたいと思います。

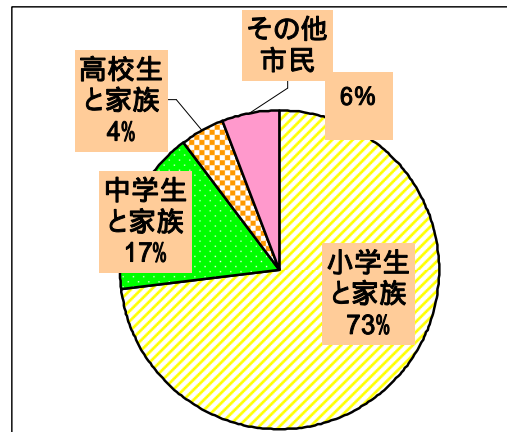
NPO 法人川口市環境会議より

8回目のテーマは“食”。多くのコメントに「食べ残しをしないようにしよう」と書かれていました。地産地消について考えるコメントもあり、「食べる」ということを見直すきっかけになったように思います。また、川口商工会議所と川口市大型店連絡協議会の後援を得て、6月10日の当日には、市内のお店にご協力いただき、「エコ商品お買い物&ノーレジ袋キャンペーン」を行い、エコライフを広く呼びかけることができました。ご協力いただきました多くの皆様、ありがとうございました。感謝いたします。

参加者内訳

全体参加者内訳

- ・小学生 16,934人 + 家族 27,595人
- ・中学生 6,192人 + 家族 4,060人
- ・高校生 2,094人 + 家族 639人
- ・上記以外の市民 3,527人



小学校・中学校の子どもたちとその家族の参加が90%を占めています。そのほか一般市民の参加を増やして川口市をエコライフの街にしたいですね。

がんばってくださった学校です。 学校全体参加率 55.5%

小学校	48校	全体	62.5%	中学校	24校	全体	51.4%
		参加率	参加数(人)			参加率	参加数(人)
1. 根岸小		9.5%	568	1. 青木中		9.9%	622
2. 上青木南小		9.4%	485	2. 元郷中		8.8%	361
3. 幸町小		9.2%	395	3. 仲町中		8.1%	264
4. 戸塚南小		9.0%	685	4. 西中		7.9%	496
5. 青木中央小		8.7%	728	5. 南中		6.9%	404
6. 芝富士小		8.5%	218	6. 北中		6.6%	552
7. 飯塚小		8.2%	535	高校	8校	全体	33.2%
8. 芝園小		8.1%	87	1. 市立川口総合高		8.1%	700
9. 飯仲小		7.8%	355	2. 県立川口工業高		7.8%	423
10. 芝中央小		7.8%	412	3. 市立県陽高		3.7%	172
				4. 県立川口東高		3.0%	231



従業員参加事業所一覧

- イオン(株)ジャスコ川口店、エコルシオングランデール(マンション) 埼玉協同病院、
- (株)西友川口芝店、(株)そごう川口店、(株)ダイヤモンドシティ川口グリーンシティ、
- (株)ドン・キホーテ川口新井路店、(株)モリチュウ、矢島鑄工(株)、川口市役所

コメントより

私が子供の頃、我が家には関東大震災と第2次世界大戦を経験してきた祖父母がいたので、食べ物にはうるさく、自分の腹を考えて食べる、残してはいけない食べきれるものだけを取るようといわれそれは現在も続いています。

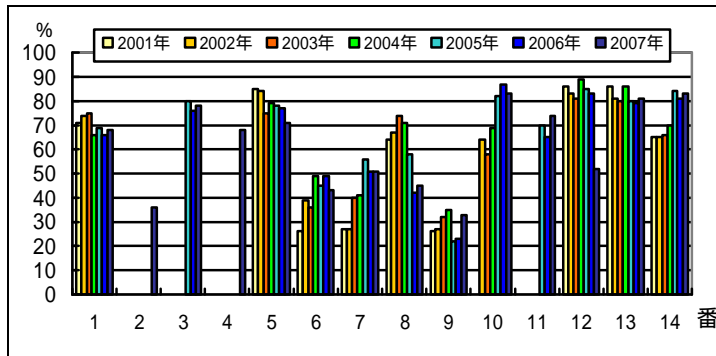
気のなることは Global warming 北極の氷が40年後にほぼ消失すると聞いて、私は助産師をしています。Babyちゃんたちの将来が心配です。

My bag 買いました。明日からはレジ袋をもらわないことを家族できめました。続けることが大切。いつもは食べ物を残すことの多い子供たちも今日は全部食べました。考えて行動することも大切。できることはたくさんある。まずははじめる事が大切。

昔とちがって、物があふれていて安価ですぐ手にはいるため、何でも粗末にしがちです。少し高くてもこわれにくいもの、ずーと使えるものを買うようにしています。リサイクルにしても、身近に再利用をうたうような設備施設が少ないように思うので、もっと簡単にエコに参加できる環境も必要に思います。

野菜の残りは使えなくなる前に酢漬けしておく。我が家のエアコンは夏の暑い時、夜お風呂に入る前後30分間使用して止める(温度28)。うちわの使用の方が多い。

7年間の効果は？ 小学校高学年の子ども達のデータから見てみました



上のグラフは、チェックシートの「いつも」の欄に をつけた人の割合(%)を、2001年から2007年まで、今年のエコライフ項目に合わせて並べたものです。全体的な傾向としては、日常的にエコライフをするようになった人が増加しているのがわかります。昨年のテーマである9番の「レジ袋」も、その効果が、伸びがみられます。今年テーマ、1・2番の「食べ物」についても、来年につながることを期待しています。

<今年のエコライフ項目(小学校高学年用)>

- 1番 ご飯やおかずを、残さず食べた。
- 2番 近くの産物でとれたものを食べた。
- 3番 冷蔵庫のとびらは、すぐ閉めた。
- 4番 見ていないときは、テレビを消した。
- 5番 だれもいない部屋の明かりは消した。
- 6番 電化製品を使わないときは、主電源を切るかプラグをぬいた。
- 7番 テレビゲームをしなかった。
- 8番 環境に良い商品やリサイクル品を使った。
- 9番 レジ袋は、もらわなかった。
- 10番 川口市のごみ出しルールにたがって分けた。
- 11番 ぬれた手やよごれをふくとき、ペーパータオルを使わなかった。
- 12番 車に乗らないで、歩きか自転車、バス、電車で出かけた。
- 13番 水を流しっぱなしにしなかった。
- 14番 シャンプーやハンドソープなどは、使すぎなかった。

マークは、全体的に増加している項目

お店にもご協力いただきました ～エコ商品お買い物&ノーレジ袋キャンペーン～

「エコ商品を使った」「買った」「レジ袋はもらわなかった」と書かれたエコライフDAYチェックシートを手に、市民の皆さんがお店に行くと、お店でもキャンペーンが実施されていた・・・となると、より一層その効果が高まるのではないかとこの事で、昨年からのこのキャンペーンは始まっています。



(1)エコライフDAY呼びかけ
・ポスター掲示 チェックシートや回収箱の設置 当日の店内放送



(3)エコ商品お買い物&ノーレジ袋キャンペーン
・エコ商品コーナー設置 レジ担当者から一言声をかけていただくなど

<キャンペーン協力店> 以下敬称略

- イオン(株)ジャスコ川口店
- (株)イトーヨーカ堂西川口店
- (株)西友川口赤山店
- (株)西友川口芝店
- (株)西友川口東川口店
- (株)西友川口本町店
- (株)セブンイレブン川口新井宿店
- (株)セブンイレブン川口石神店
- (株)セブンイレブン川口源佐衛門店
- (株)セブンイレブン川口東本郷店
- (株)ダイヤモンドシティ川口グリーンシティ
- (株)そごう川口店
- (株)ドン・キホーテ川口新井宿店
- (株)矢嶋商店
- (株)リカベル
- 木風堂



(2)お店としてのエコライフDAY参加
・従業員の皆様にご参加いただく



(4)店頭キャンペーン

エコライフDAYができるまで

2007年のエコライフDAYは、川口市と昨年の9月から月1回程度の話し合いをしながら進めてきました。教育委員会も話し合いに参加していただき学校での実施についてのアドバイスなどをお聞きしました。

チェックシートの制作

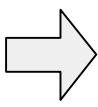
エコライフDAY2007【チェックシート】
 高学年用
 みんなで一日、気遣いのことを考えよう！

あなたが減らせた二酸化炭素はどのくらいかな

項目	減らせた二酸化炭素の量 (g)	減らせた二酸化炭素の量 (kg)
1. 電気を消さなかった		
2. 電気を消さなかった		
3. 電気を消さなかった		
4. 電気を消さなかった		
5. 電気を消さなかった		
6. 電気を消さなかった		
7. 電気を消さなかった		
8. 電気を消さなかった		
9. 電気を消さなかった		
10. 電気を消さなかった		
11. 電気を消さなかった		
12. 電気を消さなかった		
13. 電気を消さなかった		
14. 電気を消さなかった		
15. 電気を消さなかった		
16. 電気を消さなかった		
17. 電気を消さなかった		
18. 電気を消さなかった		
19. 電気を消さなかった		
20. 電気を消さなかった		
21. 電気を消さなかった		
22. 電気を消さなかった		
23. 電気を消さなかった		
24. 電気を消さなかった		
25. 電気を消さなかった		
26. 電気を消さなかった		
27. 電気を消さなかった		
28. 電気を消さなかった		
29. 電気を消さなかった		
30. 電気を消さなかった		
31. 電気を消さなかった		
32. 電気を消さなかった		
33. 電気を消さなかった		
34. 電気を消さなかった		
35. 電気を消さなかった		
36. 電気を消さなかった		
37. 電気を消さなかった		
38. 電気を消さなかった		
39. 電気を消さなかった		
40. 電気を消さなかった		
41. 電気を消さなかった		
42. 電気を消さなかった		
43. 電気を消さなかった		
44. 電気を消さなかった		
45. 電気を消さなかった		
46. 電気を消さなかった		
47. 電気を消さなかった		
48. 電気を消さなかった		
49. 電気を消さなかった		
50. 電気を消さなかった		
51. 電気を消さなかった		
52. 電気を消さなかった		
53. 電気を消さなかった		
54. 電気を消さなかった		
55. 電気を消さなかった		
56. 電気を消さなかった		
57. 電気を消さなかった		
58. 電気を消さなかった		
59. 電気を消さなかった		
60. 電気を消さなかった		
61. 電気を消さなかった		
62. 電気を消さなかった		
63. 電気を消さなかった		
64. 電気を消さなかった		
65. 電気を消さなかった		
66. 電気を消さなかった		
67. 電気を消さなかった		
68. 電気を消さなかった		
69. 電気を消さなかった		
70. 電気を消さなかった		
71. 電気を消さなかった		
72. 電気を消さなかった		
73. 電気を消さなかった		
74. 電気を消さなかった		
75. 電気を消さなかった		
76. 電気を消さなかった		
77. 電気を消さなかった		
78. 電気を消さなかった		
79. 電気を消さなかった		
80. 電気を消さなかった		
81. 電気を消さなかった		
82. 電気を消さなかった		
83. 電気を消さなかった		
84. 電気を消さなかった		
85. 電気を消さなかった		
86. 電気を消さなかった		
87. 電気を消さなかった		
88. 電気を消さなかった		
89. 電気を消さなかった		
90. 電気を消さなかった		
91. 電気を消さなかった		
92. 電気を消さなかった		
93. 電気を消さなかった		
94. 電気を消さなかった		
95. 電気を消さなかった		
96. 電気を消さなかった		
97. 電気を消さなかった		
98. 電気を消さなかった		
99. 電気を消さなかった		
100. 電気を消さなかった		

計算してみよう
 1. 減らせた二酸化炭素の量 A × B =
 2. 減らせた二酸化炭素の量 A × B =

呼びかけポスター制作



市と教育委員会と共に話し合いを重ね原稿作成。今年のテーマは“食”にしよう！

そろばん集計大会にて結果発表

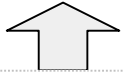


川口珠算協会の先生と生徒さんが大活躍！毎年枚数が増えて大変ですが、プロ意識で集計してくださり頼もしく、無くてはならないスタッフです！！

エコライフDAY 集計結果

参加者	削減二酸化炭素量
61,041 人	3,513,106 g

市内のたくさんの人が参加し、学校、ボランティア、企業等いろいろなところからこの事業を助けていただけて成り立っています。多くの人が関わりを持つことで、地球温暖化という大きな課題について考え行動していくきっかけとなりますようお願いいたします。ありがとうございました。



チェックシートの回収と集計

みんなで参加者の数をチェック！

各学校で参加者をかぞえていただきました。各お店のチェックシートを回収。学校分と合わせて市と手分けしてすべての参加者数の確認作業

チェックシートの山と格闘

ビデオテープの作成

2006年に作ったテープを使用。戻ってきていない学校に確認して足りない物をダビング。



ぼく地球くん。ビデオのナビゲーターだよ

参加の呼びかけ

校長会・教頭会・市PTA連合会等で説明。会のメンバーがポスターとビデオを持って各学校へ参加のお願いに行きました。市の各施設、掲示板にも、ポスターを掲示。



チェックシート発送前作業

チェックシートを、市の施設には市からデータで送付し、各学校へは仕分けして配送しました。

学校ごとにチェックシートの数を数えてセットするよ。ふー！

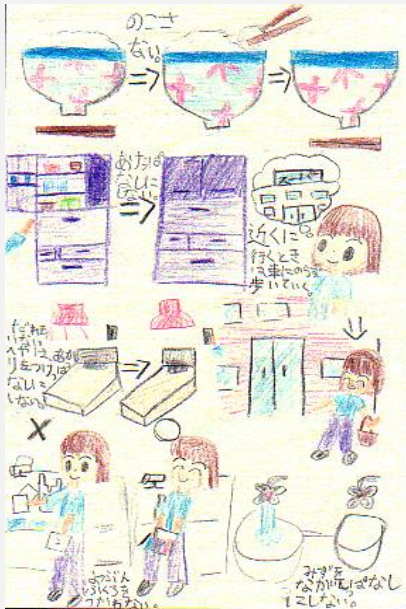


一般用チェックシートは市の広報紙に載せました。



エコライフDAYの日(6月10日)

環境に優しい1日を過ごし、チェックシートに記入
市内のお店で「エコ商品お買い物&ノーレジ袋キャンペーン」実施。
川口商工会議所、川口市大型店連絡協議会の後援をいただきました。
また、一般企業でも取り組んでいただきました。



木曾呂小 3年生



青木中 3年

学校のチェックシートは、先生方の協力で回収することができました。ありがとうございました。



実施結果の分析

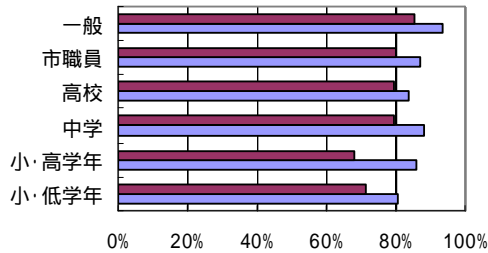
チェックシートのおもな項目ごとに「いつも」と「きょう」の達成率を比べました。

上: ■ いつも 下: ■ きょう



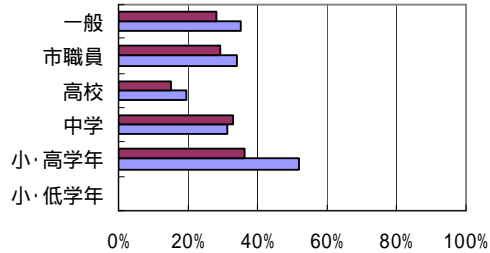
食

ご飯やおかずを残さず食べた

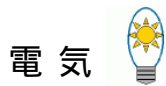


体は食べることによってつくられていて、ほかの命を犠牲にして生きているので、もっと大事に食べないといけない。(川口青陵高)

近くの産地でとれたものを食べた

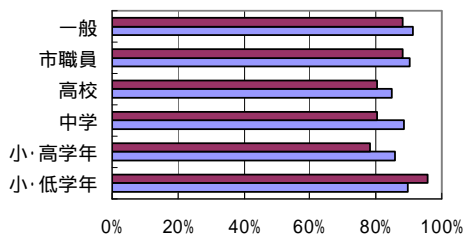


近くでできた物を食べることがCO2を減らすことにつながることを知りました。(小谷場中)



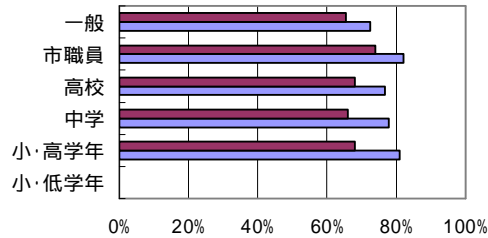
電気

冷蔵庫のとびらはすく閉めた



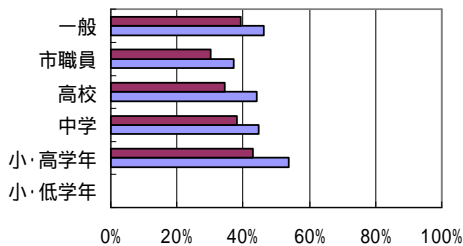
冷蔵庫を早くしめるようにしています。(芝南小)

見ていないときはテレビを消した



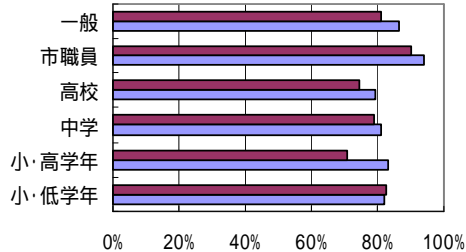
いつも見ていないときは消すようになった。(安行中)

使わないときはコンセントをプラグからぬいた



コンセントのプラグをぬくだけでかなり変わることがわかった。(上青木中)

誰もいない部屋の明かりは消した



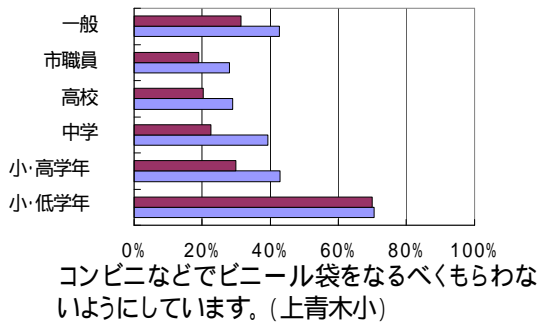
これからも電気をつけっぱなしにしないようにがんばります。(芝小)

比較検討するため、小学校(低学年)のチェックシート中の言葉とは異なる部分があります。ご了承ください。このページは、埼玉大学インターンシップの方々を作成していただきました。

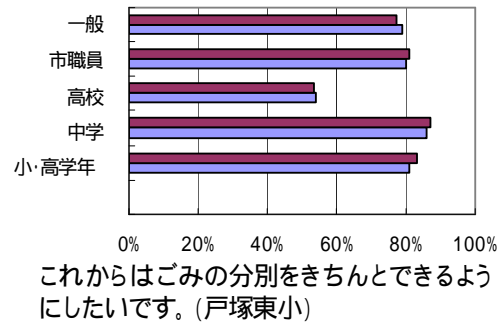
資源



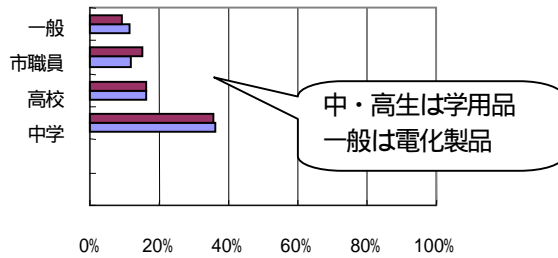
レジ袋はもらわなかった



川口市のごみ出しルールにしたがって分けた

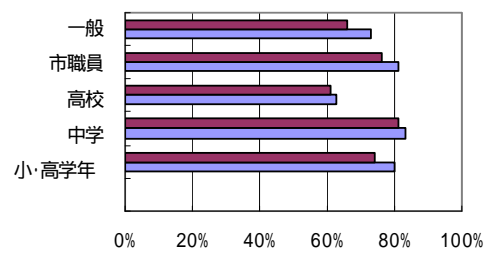


環境ラベルのついたものを選んだ



私は、このマークのついた物を今度から買います。(神根小)

手をふくとき、ペーパータオルを使わなかった

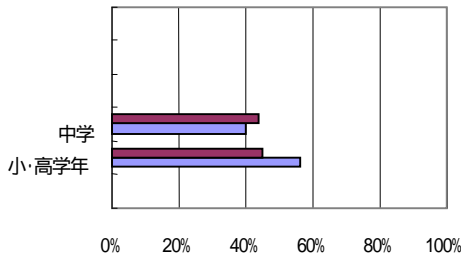


小さなことも気にしながら環境について考えています。(川口総合高)

車

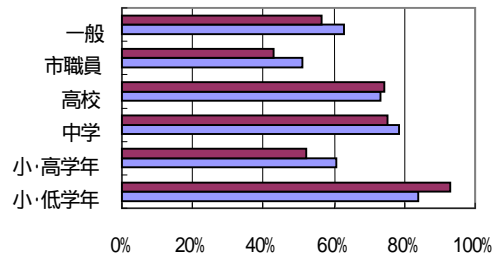


環境に良い商品やリサイクル品を使った



リサイクル品など、環境のために使った方がいいなと思いました。(青木中)

車に乗らないで、歩きか自転車、バス、電車で出かけた

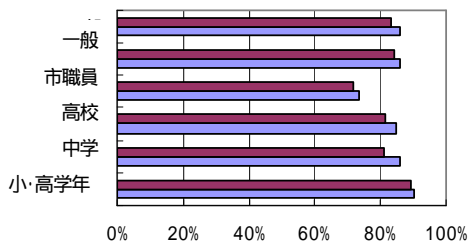


家族で出かけると車を使ってしまうので、家族にも呼びかけようと思います。(芝園中)

水

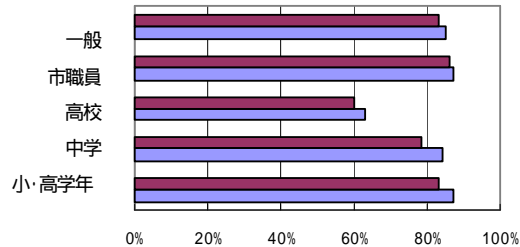


水を出しっぱなしにしなかった

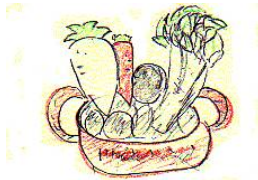


ひつようなときは水をこまめに止める。(青木中央小)

シャンプーやハンドソープなどは、使いすぎなかった



あまりシャンプーやリンスを出しすぎないように気を付けたい。(慈林小)



木曾呂小 4年

食は命

人との

青木中央小

いつもおいしいごはんうれしいです。これからもおいしいごはんをつくってくれたらいいなと思います。

芝小

食べ物のもとには命なので、感謝して食べないといけないと思います。学校とかでもよく「いただきます」「ごちそうさま」をきちんと言わない人がいます。そういう人はきらいです。あなたの食べているものは命なのだから。



本町小 3年

芝南小

ぼくはちゃんとしてます。エコライフばんざい！

十二月田中

考えてみると、輸出輸入をする時、たくさんCO₂がでるんだなあと思った。近くでできたものを食べるのも、CO₂を減らす方法の一つだなと思う。そして、地球温暖化を少しでも防ぎたい。

芝中央小

ほうじで岐阜のいなかに行ってきました。いなかでは畑で野菜をつくってみんなで食べたり、おふるはまきでたいていました。埼玉のくらしよりいなかのくらしのほうが地球にやさしいと思いました。

食べものへ感謝

・食べ物はみんな命からできているものであり、感謝して食べなきゃいけないのに平気で残してしまっている。食べれるという幸せをしっかり感じて、これからは残さないようにしたい。“心をこめていただきます！”(仲町中)

・食べ物を残すだけでも5gの二酸化炭素が出るんだと思いました。日本は食べ物に恵まれている国だけど食べ物を捨てすぎだと思いました。世界には食べたくても食べられない人がいるという事を忘れてはいけないと思う。作ってくれた人々や生き物に感謝の気持ちをもってこれからは残さず食べようと思います。(上青木中)

・食べ物は“命”から育っています。私たちもその一つです。食べ物を“そまつ”にしてしまうとせつかくの命がムダになってしまいます。だから体のため、命のため、食べ物を残さず食べるようにすることを心がけましょう！そしてみんなでがんばりましょう！(戸塚小)

つながり

戸塚小

わたしはたべものをたべたときにゆうきをもったきがします。私はごはんをできるだけのごさないようにしています。

西中

地球に優しいものを使えば少しは地球の負担もへると思う。だから地球に優しいことは続けたいと思う。

南中

修学旅行に行って、夕飯などを皆で食べたときに気付いたことがありました。ご飯茶わんを集めたとき、ご飯粒がいくつかついていない茶わんがありました。こんな少しのことだけど、食べ物の命をいただくという意味と、ごみを少しでもださないためにも、きれいに食べてほしいと思いました。

朝日西小

エコライフDAYの日だけじゃなくいつも環境のことを考えればよいと思う。食べ物は残さない。環境のことを知りたい。

北中

ご飯でた食べ物は残さずに「もったいない」というテーマをみつめてがんばりたい！未来の地球を守りたい！だから自分が食べないものは買わない！

市立川口高校

持続の難しさを感じた。だけど、僕らの地球だから僕らで守りたい。僕らが生きている以上、次の世代まで守る。それが、僕らの使命であり課題であると思う。



十二月田中 1年

エコライフ

・エコライフDAYを今回やってみて、レジ袋をもらっちゃったり、テレビゲームをしちゃったりしたので、これからは、少しでもいいので、自分たちが減らせる二酸化炭素の量を減らせるようにしていきたいと思っています。そして、これからもエコライフDAYだけでなく、ふだんでも、テレビの電源を消したり、明かりを消したりして、気を付けていきたいと思っています。(戸塚西中)

・生きていくためには、食べることが必要で、毎日食べるために料理をしています。その時必ず野菜のかわなど生ごみが出てしまうので、少しでも生ごみをへらし、ごみもやす時に出る二酸化炭素をへらせるよう人参・大根・じゃがいもなどの皮をきんぴらにしたり、たまごのからを細かくして、植木の肥料にしたりと工夫しています。

(元郷南小)

・私たちは命のあるものをもらっているので、食べ物はなるべくのごさずたべるといいと思う。あと使わない電気は消したり、近くに行くときは自転車か歩きで行く。そしてなるべく、地球環境を守ろう！！(在家小)

ボランティアの声

中学生・高校生・大学生

今年は、ボランティアスタートラインの皆さんを含め 100 数十名の皆さんに協力していただきました。ありがとうございました。

ボランティアスタートライン

中学生

ボランティアに参加してみても来まえばたのしみでしょうがなかったです。選んだ理由は、たいへんそうだけどやりがいがありそうだったからです。 芝東中

低学年の意見をたくさん見て、いい意見が多くありました。小さい子達は、自分たちができることを一生懸命やっていることがよく伝わってきました。 在家中



中学生議員の取材を受けて

他の人のエコライフDAYの絵や、文章がいろいろで、人それぞれ違っていてもおもしろかったです。 神根中

今日、図書館で二酸化炭素について調べているの分かりました。私達が住んでる地球をもっとみなおさなければいけないと思いました。住んでいる地球を悪くしているのは、私達だと思ったからです。1人でもCO₂などを減らせば変わると思いました。 芝園中

こまってる人をたすけるということは、相手のためにもなるし、自分のためになるのでボランティアはよいことだと思います。 芝東中

絵もとてもキレイで一瞬見ただけで「いい！！」と思うものいくつかありました。インパクトがある絵を書く子はすごいなあと思いました。いろんな子の意見を見て、私もいろいろ考えようという気に少しなりました。おもしろい体験ができてよかったです。 独協中

小学生だけでもとてもすごいことを書いていて、びっくりしました。絵も上手だったし、みんなちゃんと考えているんだなと思いました。 独協中

高校生

集計大会でも活躍(朝日環境センター)



こんなに多くの人に参加しているのに驚きました。わかるのは難しかったけど感想文から学ぶことも多く感心することもありました。 県立川口高校

小・中学生の生徒達が、結構まじめに書いていて驚いた。作業はみんなでやったから早く終わった。いい経験になった。 県立川口高校

3日間活動をして、とても充実した日がおくれました。最初、選んだ時チェックシートの意味も分からなかったのでもって学べました。 武南高校

いろいろな子どもが自分の思っている事を言葉にしていることが小さい子でもこんなにすごいことを書いていてびっくりした。食べ物の絵を書いているのを見て一生懸命書いていることが分かった。とってもかわいい絵がたくさんあった。 県立川口高校

大学生 埼玉大学インターンシップ

このインターンシップを通して、多くの人の環境への思いや活動を知ることができました。その中で自分には何が出来るのか自分なりに見えてきたかと思えます。 藤田正博



コメントの山と格闘中

この活動は周囲の人の協力なくしては成立しないと感じた。今後、このような活動に接する機会があれば、積極的に関わっていきたい。 渡邊智史

食べものを残さず食べることが、近くでとれたものを食べることが、CO₂削減につながっていたことには、とてもおどろかされました。私もこれからは、みんなに負けないように、もっと地球のことを大切にしていこうと思います。 山口将征

作業した10日という期間の中で、さらに環境について興味を持って、さらに環境について真剣に活動をしているたくさんの人とも出会って、とても勉強になりました。 田村和夫

子どもたちが喜んでくれるような工夫と時間をかけて作業している場を経験させてもらって、大変な中でも人のために活動を行っている人の素晴らしさ、困難、思考に少しでも触れる事が出来てよかったと思えました。 風間隆弘

子どもから大人まで、みんなで力を合わせ、CO₂削減に取り組むという活動は大変素晴らしいと思います。今後とも継続させてほしいです。 水橋隆之

こんなにたくさんの人たちがエコライフDAYに参加していてびっくりしました。もっとたくさんの人たちに参加してもらって、少しでも環境について考えてもらえたらと思います。 塚田理紀

全国各地に広がっている「エコライフDAY」

2000年に川口で始まったエコライフDAYは、全国各地に広がっています。

2002年・NEC田町地区の環境イベント

2003年・埼玉県新座市、青森県青森市

2004年・(社)日本青年会議所ブロック協議会、
戸田市、熊谷市、毛呂山町、新座市、埼玉県

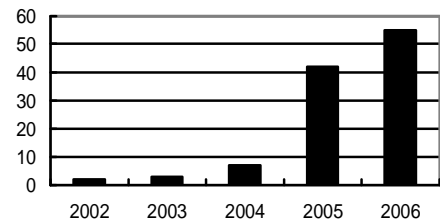
2005年・埼玉県内40市町・75事業所(約16万人)、東京都練馬区

2006年・埼玉県内延べ52市町村・180事業所(約41万4千人)
東京都練馬区(約1万4千人)、石川県

その他、栃木県のグループ、神奈川県グループ、愛知県のグループなどでも
~各地域、それぞれ工夫をしながらエコライフDAYを実施しているようです~

全国で42万人
以上が参加!

実施された市区町村



皆様のおかげで、エコライフDAYを行なうことができました。本当にありがとうございました。

**(株)西友CSR推進部
社会環境グループ**

川口市内各店舗に声を
掛けていただきました。

(株)映学社

取組を環境ビデオにて
紹介していただきました。

尚美学園生

ビデオテープのダビング
をお願いしました。

戸塚南小学校と朝日西小学校

パソコンを使って4~6年生が
校内の減らせた二酸化炭素量を
集計していただきました。

(社)川口青年会議所

環境経営推進委員会が全体を取り
まとめて呼びかけていただきました。

川口珠算協会

集計の大半をお願いいたしました。

イオン(株)

毎月11日に、「イオン幸せの黄色いレシート
キャンペーン」として、地域のボランティア団
体などの名前と活動内容を書いた箱をお店
に置いて、お客さまに黄色いレシート(11日
のレシート)を応援したい団体に投票してもら
い、レシートの合計金額の1%を各団体へ希
望する商品で寄附していただきます。今年も
イオン(株)ジャスコ川口店、前川店からエコ
商品(文房具)をいただき、抽選でプレゼント
いたしました。

(財)省エネルギーセンター

チェックシートのCO₂データの引用と、
食についてのたくさんの冊子やポスタ
ーをいただきました。

埼玉県地球温暖化防止活動推進員

集計にご協力いただきました。

川口商工会議所

川口市大型店連絡協議会各加盟店に
キャンペーンについて、FAXや電話で
呼びかけていただきました。

芝浦工大生やボランティアさん

「キャンペーン」当日に
お手伝いいただきました。

「フードマイレージ・キャンペーン」HP

チェックシート作成に当たって、
各エコライフ項目のCO₂データを
引用させていただきました。

埼玉協同病院

ISO14001の一環として参加
し、パソコンで集計・コメント入力
していただきました。



H18年2学期から19年度1学期までの出前授業

のべ28校2080人

「温暖化と二酸化炭素」の授業

夜の地球の衛星写真を見ながら考え、先生と子どもの感想をもとに展開します。

ごみの授業

ごみの分別から3Rを学び、オリジナルのカードで紙のリサイクルの仕組みを知り、スウェーデン人ペオ・エクベリさんの暮らしのビデオを見てごみを減らす生活を考えます。

「宇宙船地球号」に乗って

25年間、宇宙船に乗るときの持ち物を考えます。水は？電気は？食料は？パソコンでエコライフDAYの集計をしてみよう！

4年生から6年生で、エコライフDAYで減らせた全校分の二酸化炭素量を計算、全員達成感がありました！

電気の授業

家電製品の待機電力・消費電力を測って歩きます。ちりも積もれば・・・

水の授業

水道水がどこからきて、どのようにして飲めるようになるのかを考える。水をろ過したり、地図で調べたり・・・



川口市のごみは・・・



パソコンで集計

第4回環境フォーラム in キュポ・ラ 見たい！聞きたい！話したい人

エコライフDAY2007 報告・発表会

開催の
お知らせ

10月20日(土) 9時30分(受付開始)～16時30分

場所: キュポ・ラ本館棟M4階

かわぐち市民パートナーズステーション

10時00分	1部「報告・発表」
13時00分	2部「子ども討論会」
14時40分	3部「物づくり体験」「しゃべり場」
16時00分	交流会



3部の物づくり体験から

子どもたちの発表や、たくさんのエコライフDAYのコメントを生声として多くの人に聞いてもらいたいと思っています。この中から将来の環境プロフェッショナルが生まれるかもしれません！3部構成ですので、いつからでも参加できます。



参加申し込み、問い合わせは、下記までご連絡ください。多くの見学、発言をお待ちしています。

環境フォーラム実行委員長 牧野真知子 連絡先 :080-1209-1280

川口市、川口市教育委員会と共催で実施し、川口商工会議所、川口市大型店連絡協議会の後援をいただきました。また、以下の協賛とご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

協 賛: (有)アース電創、イオン(株)ジャスコ川口店・川口前川店、池田鉄工(株)、伊藤基礎(株)、インウェルス(株) 小川榮吉法律事務所、(株)奥富電気工事、オリジン自動車、(有)カイト、川口珠算協会、木風堂、(株)国建、(株)国商、コーエー・エコビジネス(株)、虎穴庵、小原歯車工業(株)、埼玉建興(株)、(株)デジイ、徳玉塗装(株)、(株)ママダ衣料、(株)日環サービス、(株)八廣園、(株)モリチュウ、矢島鑄工(株)、DOLCE (50音順)

協力団体: イオン(株)ジャスコ川口店、イオンモール(株)イオンモール川口グリーンシティ、(株)イトーヨーカ堂西川口店 エコライフDAYとだ2007実行委員会、エコルシオングランデール(マンション)、川口市エコリサイクル推進事業所 川口珠算協会、(社)川口青年会議所、木風堂、埼玉協同病院、埼玉県地球温暖化防止活動推進員、埼玉大学学生インターンシップ、(財)省エネルギーセンター、尚美学園大学学生、(株)西友川口赤山店、(株)西友川口芝店、(株)西友川口東川口店、(株)西友川口本町店、(株)セブンイレブン川口新井路店、(株)セブンイレブン川口石神店、(株)セブンイレブン川口源佐衛門店、(株)セブンイレブン川口東本郷店、(株)そごう川口店、(株)ドン・キホーテ川口新井路店、(株)モリチュウ、(株)矢嶋商店、矢島鑄工(株)、(株)リカベル (50音順)

発 行: NPO法人川口市民環境会議 080-1202-8259 (エコライフDAY担当)

ホームページ <http://www.ne.jp/asahi/eco/ecolife> ブログ <http://blog.canpan.info/ecolife>

この事業は 埼玉県NPO基金助成事業の支援を受けて実施いたしました

